
SHANON
MARKETING PLATFORM
バージョンアップリリースノート

株式会社シャノン

2025/1/31

目次

はじめに	3
本リリースノートについて	3
追加・修正される機能とユーザーへの影響について	3
今回変更・追加された機能のご紹介	7
VeriTrans 4G クレジットカード決済機能	7
新メールエディタの操作性改善	10
CSP(コンテンツセキュリティポリシー)機能	11

はじめに

■■■ 本リリースノートについて

1. 本リリースノートは、最新リリースに関するユーザガイドです。
2. リリースノートでは、重要な改善機能や追加された新機能をご紹介します。尚、すべての改善項目を記載しているわけではありませんのでご了承ください。

■■■ 追加・修正される機能とユーザーへの影響について

■■■ アップグレード時の互換性保証範囲について


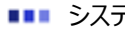
- マーケティングプラットフォームでは、すべての機能についてバージョンアップ時に互換性を保証しており、基本的にお客様側においてバージョンアップ作業をしていただく必要はありません。
- ただし、クイック CSV を利用しない場合の CSV ダウンロードで出力されるデータの列定義はバージョンアップの互換性保証の対象外となり、バージョンアップ時に定義が増減する場合がございます。CSV ダウンロードの出力結果を常に一定に保持したい場合は必ずクイック CSV の機能を利用して CSV ダウンロード定義を保存していただきますよう、よろしくお願いたします。（クイック CSV につきましては互換性を保証しております）

■■■ 本バージョンアップでの主な追加・改善機能について

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否
VeriTrans 4G クレジットカード決済機能	3D セキュア 2.0 を利用できるようになりました。	可 ※VeriTrans 4G のご利用には、DGFT 社との契約が必要です。また 3D セキュア 2.0 を適用するには、VeriTrans 4G 契約に加えて、別途 3D セキュア 2.0 オプション契約が必要となります。
新メールエディタの操作性改善	テキスト編集時のツールバーの操作、コンテンツやレイアウトのドラッグ & ドロップ操作等、新メールエディタの操作性を改善しました。	可
CSP(コンテンツセキュリティポリシー)機能	管理画面とキャンペーンポータルページ(/public)で CSP ヘッダーを利用できるようになりました。	可

■■■ その他の追加・改善機能について

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否
画像・ファイル登録	任意の拡張子のファイルがアップロード可能だった項目に対して、拡張子の制限を設定できるようになりました。	可
Gmail ガイドライン対応時の警告文の削除	Gmail へ送信する場合、送信ドメインが必要な警告文を削除しました。引き続き送信ドメインの設定は必要となります。	可


今回のバージョンから追加された設定

システム設定一覧

変更可能	項目名	選択肢／設定値	デフォルト値	説明
可能	画像型項目のデフォルト拡張子制限	JPEG ファイル hoge(*.jpg,*.jpeg) PNG ファイル hoge(*.png) BMP ファイル(*.bmp) GIF ファイル(*.gif) (選択肢)	JPEG ファイル hoge(*.jpg,*.jpeg) PNG ファイル hoge(*.png) BMP ファイル (*.bmp) GIF ファイル(*.gif)	リード、アンケートなど拡張子の制限が設定できる機能以外の画像型の項目の拡張子制限を設定します。 ※設定した拡張子はアップロードできなくなるため、設定前にアップされているファイルがある場合、アップロードしたファイルを削除し、データ編集を行ってください。
可能	ファイル型項目のデフォルト拡張子制限	ZIP ファイル(*.zip) Word ドキュメント(*.doc,*.docx) Excel ドキュメント(*.xls,*.xlsx) PowerPoint ドキュメント(*.ppt,*.pptx) PDF ファイル(*.pdf) JPEG ファイル hoge(*.jpg,*.jpeg) PNG ファイル hoge(*.png) BMP ファイル(*.bmp)	ZIP ファイル(*.zip) Word ドキュメント(*.doc,*.docx) Excel ドキュメント(*.xls,*.xlsx) PowerPoint ドキュメント(*.ppt,*.pptx) PDF ファイル (*.pdf) JPEG ファイル hoge(*.jpg,*.jpeg) PNG ファイル hoge(*.png)	リード、アンケートなど拡張子の制限が設定できる機能以外のファイル型の項目の拡張子制限を設定します。 ※設定した拡張子はアップロードできなくなるため、設定前にアップされているファイルがある場合、アップロードしたファイルを削除し、データ編集を行ってください。

		bmp) GIF ファイル(*.gif) (選択肢)	BMP ファイル (*.bmp) GIF ファイル(*.gif)	
--	--	----------------------------------	--	--

■■■ ロール設定
 特にありません

■■■ デザイン設定
 特にありません

■■■ メール設定
 特にありません

■■■ メッセージ設定
 特にありません

今回変更・追加された機能のご紹介

VeriTrans 4G クレジットカード決済機能

3D セキュア 2.0 を利用できるようになりました。

利用条件

- システム設定一覧：

変更可能	項目名	選択肢／設定値	デフォルト値	説明
可	クレジットカード決済で 3D セキュア 2.0 を使 用する	使用する 使用しない	使用しない	「使用する支払方法」に「クレジットカード決済」がある場合、3D セキュア 2.0 方式で決済します。 ※キャンペーンごとの設定も可能です。 詳細は、 SHANON MARKETING PLATFORM ユーザーマニュアル[キャンペーン] > [外部接続設定を管理する] をご参照ください。
可	VeriTrans 4G 決済 サービスオプションタイプ	完全認証 通常認証	通常認証	「クレジットカード決済会社」に「VeriTrans 4G」を指定した際の決済サービスオプションタイプを設定します。 ※決済サービスオプションタイプの詳細については DGFT 社のサポートへ確認していただくか、DGFT 社ヘルプサイトをご参照ください。

- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：

テンプレートパス	テンプレート名	\$FORM 名	説明
system/seminar_base/application/application_flow_master_id/payment/	index_with_3ds20.html	\$FORM{nonnull_name} \$FORM{payment_type_master_id} \$FORM{error_message} \$FORM{nonnull_card_number1} \$FORM{card_number1} \$FORM{card_number2} \$FORM{card_number3} \$FORM{card_number4} \$FORM{nonnull_expire_month} \$FORM{expire_month} \$FORM{expire_year} \$FORM{name} ※詳細はデフォルトテンプレートファイルをご確認ください。	3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面
seminar/application/application_flow_master_id/payment/	index_with_3ds20.html	\$FORM{nonnull_name} \$FORM{payment_type_master_id} \$FORM{error_message} \$FORM{nonnull_card_number1} \$FORM{card_number1} \$FORM{card_number2} \$FORM{card_number3} \$FORM{card_number4} \$FORM{nonnull_expire_month} \$FORM{expire_month} \$FORM{expire_year} \$FORM{name} ※詳細はデフォルトテンプレートファイルをご確認ください。	キャンペーンごとの 3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面

- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

■■■■ 利用方法

事前に検証を実施後、移行準備を行っていただき、設定の変更を行ってください。

運用中の設定変更は行わず、キャンペーンを「準備中」にして移行を行ってください。

検証手順

検証手順

1. 3D セキュア 2.0 移行用のキャンペーンを「準備中」で作成します。
2. 作成したキャンペーンの[管理開始]リンクをクリックし、個別キャンペーンにログインします。
3. 外部接続設定画面（[キャンペーン] > [外部接続設定]）の[編集]ボタンをクリックします。
外部接続先一覧でテスト用の外部接続設定を行います。
「クレジットカード決済で 3D セキュア 2.0 を使用する」を「使用する」に変更します。
「VeriTrans 4G 決済サービスオプションタイプ」を必要に応じて変更します。
4. 必要に応じて、キャンペーンテンプレート画面（[キャンペーン] > [キャンペーンテンプレート変更]）にて 3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面のデザイン変更を行います。
5. キャンペーン詳細画面（[キャンペーン] > [一覧]）より、[来場側詳細 WEB ページ（代理登録利用可）]をクリックします。
6. 申込画面の[申込]ボタンをクリックし、申込を進めます。
7. 支払方法登録画面で 3D セキュア 2.0 用のクレジットカード番号(3711-1111-1111-114)を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。
8. 3D セキュア 2.0 のテスト用チャレンジ認証画面が表示されることを確認します。



9. チャレンジ認証画面で[OK]ボタンをクリックします。
10. **完全認証**を設定している場合、[支払方法登録]ステップに戻り、「カード番号と有効期限をもう一度お確かめください」というエラーメッセージが表示されます。
完全認証の設定でもエラーが発生しないテスト用クレジットカード番号(2222-2222-2222-2224)を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。
11. **通常認証**を設定している場合、または、テスト用クレジットカード番号(2222-2222-2222-2224)を入力した場合、再度 3D セキュア 2.0 のテスト用チャレンジ認証画面が表示されることを確認します。



12. チャレンジ認証画面で[OK]ボタンをクリックします。
13. クレジットカードの与信・決済方法の設定の設定によって与信・決済が行われ、次のステップ画面に遷移します。
14. 完了画面までステップを遷移させ申込みを完了させます。
15. 代理申込の結果を確認します。

移行手順

- 既に運用が行われている決済キャンペーンごとに 3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面のデザイン変更を行いたい場合
 - a. 必要に応じて、キャンペーンテンプレート画面（[キャンペーン] > [キャンペーンテンプレート変更]）にて 3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面のデザイン変更を行い seminar.zip をアップロードします。
- 決済キャンペーン全体に対して、3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面のデザイン変更を行いたい場合
 - a. 既に運用が行われている決済キャンペーンに 3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面がアップロードされていないことを確認します。
 - b. 必要に応じて、システムテンプレート画面（[WEB] > [テンプレート変更]）にて 3D セキュア 2.0 に対応した支払方法登録画面のデザイン変更を行い system.zip をアップします。

補足事項

- 詳細は、[SHANON MARKETING PLATFORM ユーザーマニュアル\[API/連携\]](#) > [\[決済連携の設定\]](#) > [\[クレジットカード決済の流れ\]](#)をご参照ください。

新メールエディタの操作性改善

テキスト編集時のツールバーの操作、コンテンツやレイアウトのドラッグ & ドロップ操作等、新メールエディタの操作性を改善しました。

利用条件

- システム設定一覧：特にありません

- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

■ ■ ■ 利用方法

1. [SHANON MARKETING PLATFORM ユーザーマニュアル\[メール\] > \[メールテンプレートを管理する\] > \[メールテンプレートを利用する \(新メールエディタ\)\]](#)をご参照ください。

■ ■ ■ 補足事項

- 特にありません

■ ■ ■ CSP(コンテンツセキュリティポリシー)機能

管理画面とキャンペーンポータルページ(/public)で CSP ヘッダを利用できるようになりました。

■ ■ ■ 利用条件

- システム設定一覧：

変更可能	項目名	選択肢/設定値	デフォルト値	説明
可	管理画面の CSP ヘッダの利用	ON OFF	新規ドメインは ON 既存ドメインは OFF	ON にすると、管理画面アクセス時に特定の攻撃を検知し、影響を軽減できます。
可	公開側の CSP(Report-Only)ヘッダの利用	なし	なし	公開ページアクセス時のレスポンスヘッダにおける「Content-Security-Policy-Report-Only」を設定できます。設定することで、CSP ポリシーの効果を監視、試行できます。ただし、レスポンスにポリシーは適用されません。

				※事前に「公開側の CSP(Report-Only)ヘッダの利用」で検証後、「公開側の CSP ヘッダの利用」の設定を行ってください。
可	公開側の CSP ヘッダの利用	なし	なし	公開ページアクセス時のレスポンスヘッダにおける「Content-Security-Policy」を設定できます。設定することで、特定の攻撃を検知し、影響を軽減できます。

- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

■■■ 利用方法

管理画面での CSP ヘッダ利用方法

1. 「管理画面の CSP ヘッダの利用」を ON に設定します。

キャンペーンポータルページ(/public)での CSP ヘッダ利用方法

事前に検証を実施後、設定の変更を行ってください。

1. キャンペーンポータルページ(/public)で利用する CSP ポリシーを準備します。
2. 「公開側の CSP(Report-Only)ヘッダの利用」に準備した CSP ポリシーを設定します。
3. ブラウザの検証ツールを使い、キャンペーンポータルページ(/public)の各種画面を操作しエラーが出ていないことを確認します。
 - a. 画面表示に問題がないか
 - b. セレクトボックス、テキストボックスなどの要素を変更した場合に問題がないか
 - c. ボタン要素をクリックした場合に問題がないか
 - d. その他、デザインテンプレートに記述した JavaScript に関わるアクションに問題がないか

4. 問題がでなくなるまで、CSP ポリシーまたはデザインテンプレートを調整します。
5. 検証を行い問題がなくなったら、「公開側の CSP ヘッダの利用」に「公開側の CSP(Report-Only)ヘッダの利用」の内容を設定します。

補足事項

- 特にありません。